

九州中央自動車道(山都中島西ICやまとなかしまにし～山都通潤橋ICやまとつうじゆんきょう)が
令和6年2月11日(日)16時に開通します！

○九州中央自動車道は、時間短縮により地域間の連携を強化し、地域産業、救急医療、観光振興を支援するとともに、災害時における代替道路として信頼性の高いネットワークを構築する道路です。

○この度、山都中島西ICやまとなかしまにし～山都通潤橋ICやまとつうじゆんきょう間(延長10.4km)において、下記の通り、開通することとなりましたのでお知らせいたします。

■開通日時: 令和6年2月11日(日)16:00～

■開通区間: 山都中島西ICやまとなかしまにし～山都通潤橋ICやまとつうじゆんきょう間(延長10.4km)

○開通に先立ち、以下の通り「開通式典」の開催を予定しております。

■開通式典

・日時: 令和6年2月11日(日)10:00～(受付9:00～)

・場所:〔式典〕山都町立矢部中学校体育館(上益城郡山都町城平527)

〔テープカット、通り初め〕山都通潤橋ICやまとつうじゆんきょう付近

・主催: 国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所、熊本県、山都町

<報道関係者の皆様へ>

・現地で取材・撮影を希望される方は、別添①「送信票」により事前申込をお願いします。

○開通により期待される主な効果

- ・防災力の向上 災害時における信頼性の高い道路ネットワークを構築
- ・安全性の向上 走行性及び交通安全性の向上
- ・救急医療支援 第三次救急医療施設等への円滑な救急搬送を支援
- ・観光活性化 観光振興を支援する広域観光ネットワークの形成

問い合わせ先:

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所(TEL:096-382-1111(代表))



【総括】技術副所長 柴尾 照雄しばお あきお (内線205)

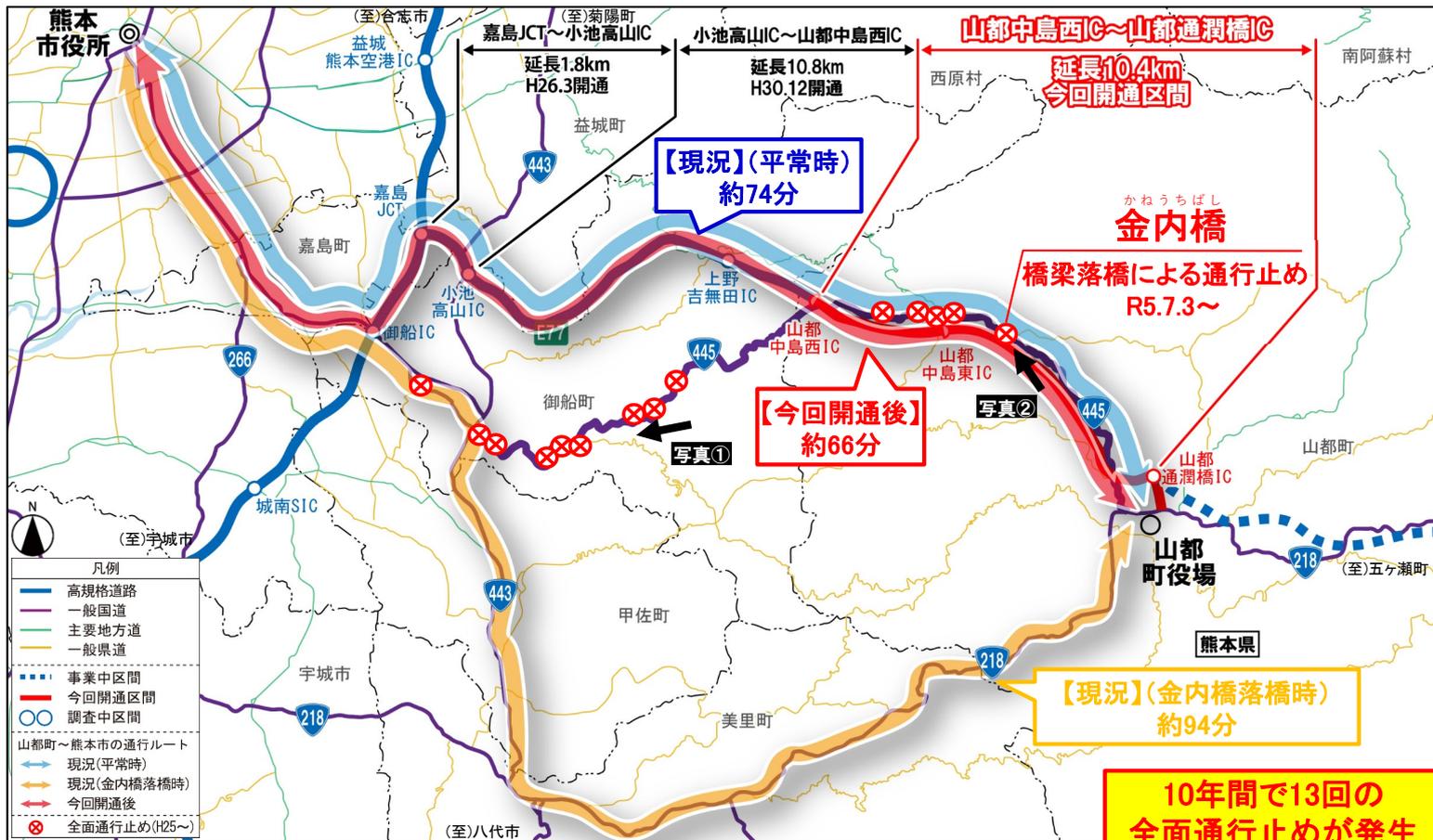
【式典関係】総務課長 野元 寛冲ののもと ひろおき (内線211)

【事業関係】工務第三課長 坂元 仁宣さかもと まさのぶ (内線411)

URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/>

- 今回開通区間に並行する国道445号は災害等により過去10年間で13回の通行止めが発生しています。(H25～R4)
- 令和5年7月には梅雨前線の大雨により、国道445号の「金内橋」が落橋、通行止めとなり、バスを含む大型車は約20分の迂回が生じるなど、熊本市～山都町間の通勤・通学等への影響が生じています。
- 今回の開通により、平常時・災害時を問わず通行可能となり、信頼性の高い道路ネットワークが構築されます。

■ 国道445号の通行止め発生状況と災害時の迂回ルート



10年間で13回の全面通行止めが発生
年平均約1.3回

■ 国道445号における「熊本地震」による土砂崩れ



■ 国道445号の全面通行止め発生状況

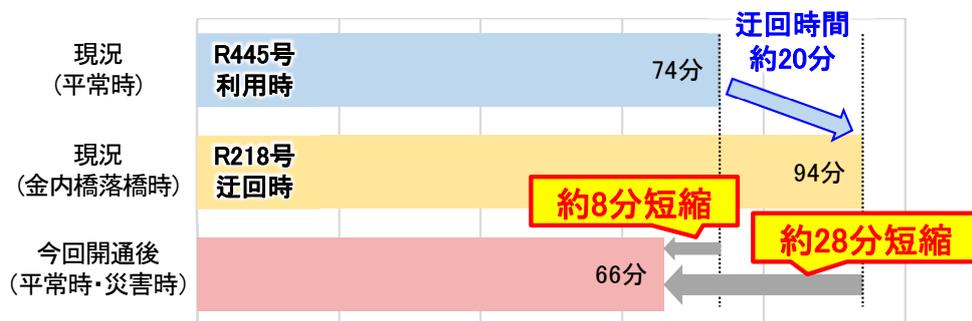
路線名	規制状態	回数
国道445号	災害による全面通行規制(落石)	2
	災害による全面通行規制(路面陥没・液化化)	1
	災害による全面通行規制(崩土)	2
	事前通行規制(全面)	8
H25～R4(直近10年)		13回

※九州中央自動車道(小池高山IC～山都通潤橋IC)に並行する国道445号を対象に集計
資料: H25～R4通行規制実績(熊本県)

■ 国道445号における「金内橋」の落橋



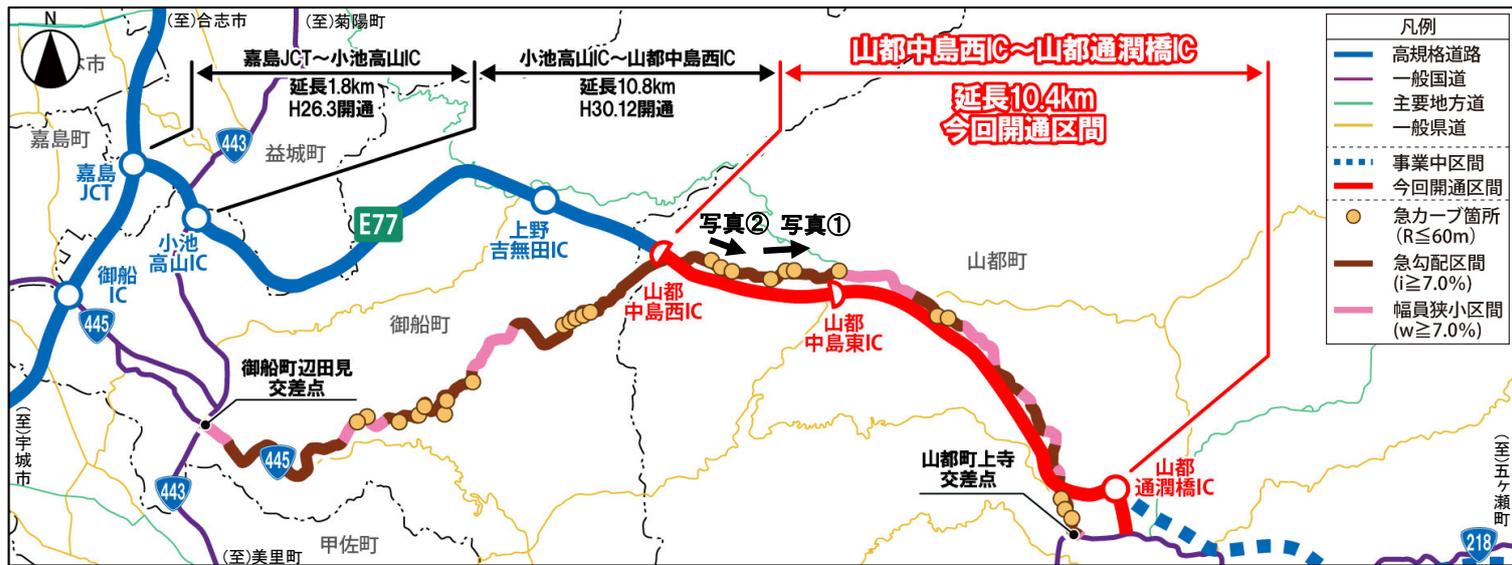
■ 山都町役場～熊本市役所間の所要時間



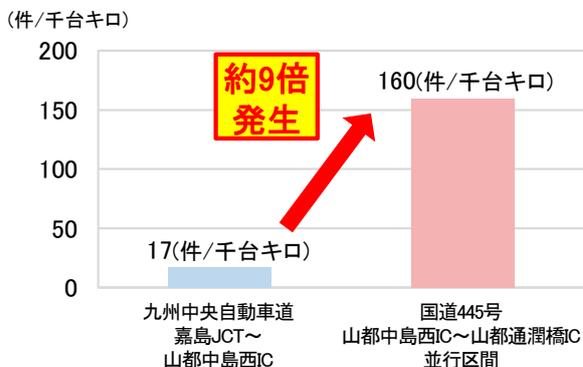
※山都中島西IC～山都通潤橋IC間は80km/hで算出 資料: 全国道路・街路交通情勢調査(R3)

- 今回開通区間に並行する国道445号には線形不良箇所や幅員狭小区間が多数存在しています。
- そのため、急ブレーキ・急ハンドルの発生率が、既開通区間(嘉島JCT～山都中島西IC間)に比べて約9倍多く発生しており、線形不良等に起因する正面衝突事故の割合は熊本県内国道平均の2倍以上と高くなっています。
- 今回の開通により、線形不良箇所や幅員狭小区間の回避が可能となり、走行性及び交通安全性の向上が期待されます。

■ 並行現道（国道445号）の道路状況（御船町辺田見交差点～山都町上寺交差点）

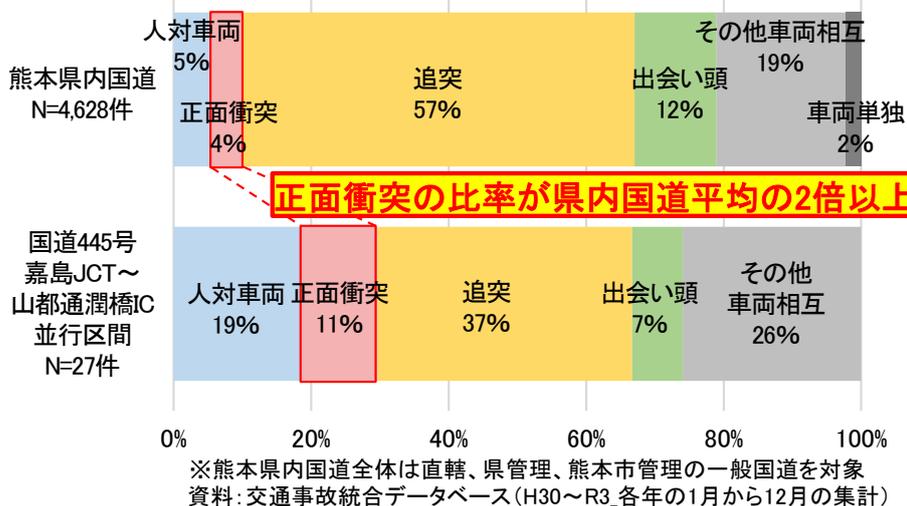


■ 急ブレーキ・急ハンドル発生状況



※急ブレーキ: 前後加速度が $-3.0G$ 以下となる挙動
 ※急ハンドル: 左右加速度が $\pm 0.25G$ または
 ヨー角速度が $\pm 8.5\text{deg/s}$ 以上となる挙動
 資料: ETC2.0(R4.10)

■ 国道445号（嘉島JCT～山都通潤橋IC並行区間）の死傷事故類型



■ 国道445号（並行区間）と今回開通後の線形不良箇所等の比較

凡例	九州中央自動車道整備前 (国道445号) (箇所)	今回開通後 (嘉島JCT～山都通潤橋IC) (箇所)
急カーブ箇所 ($R \leq 60\text{m}$)	31	0
急勾配箇所 ($i \geq 7.0\%$)	7	0
幅員狭小区間 ($W \leq 7.0\text{m}$)	17	0

資料: 平成18年度 上益城管内単県道路調査(国道)委託 報告書



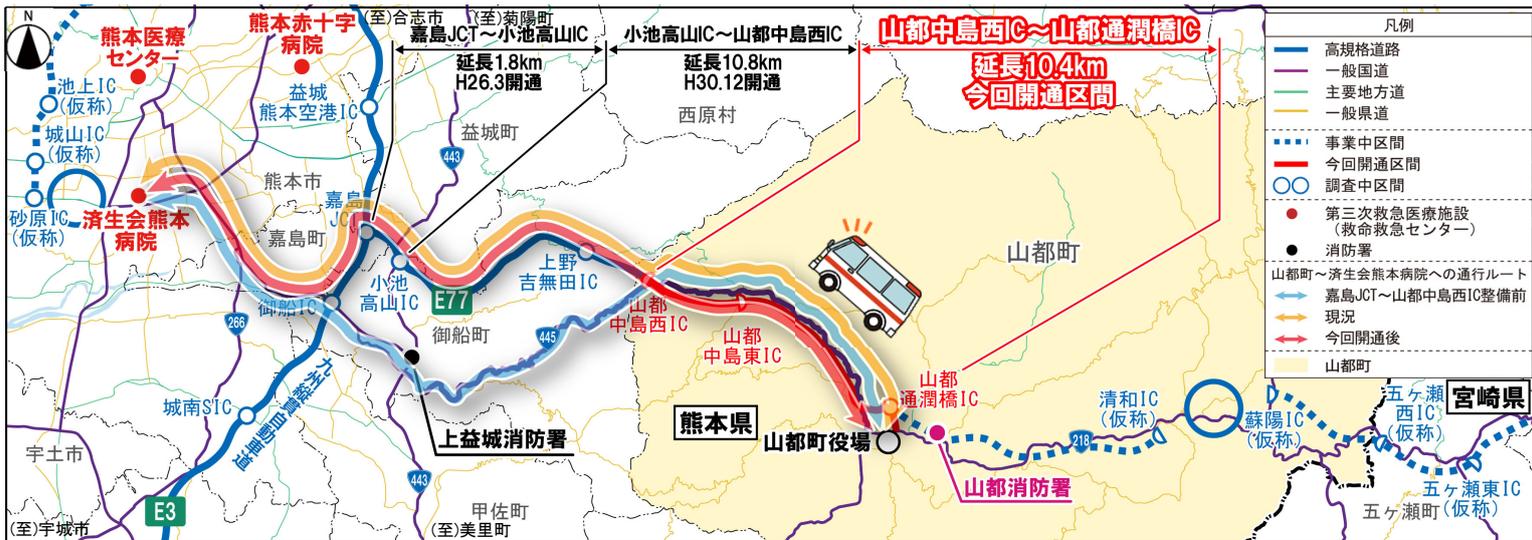
▲写真① 急カーブ($R \leq 60\text{m}$)



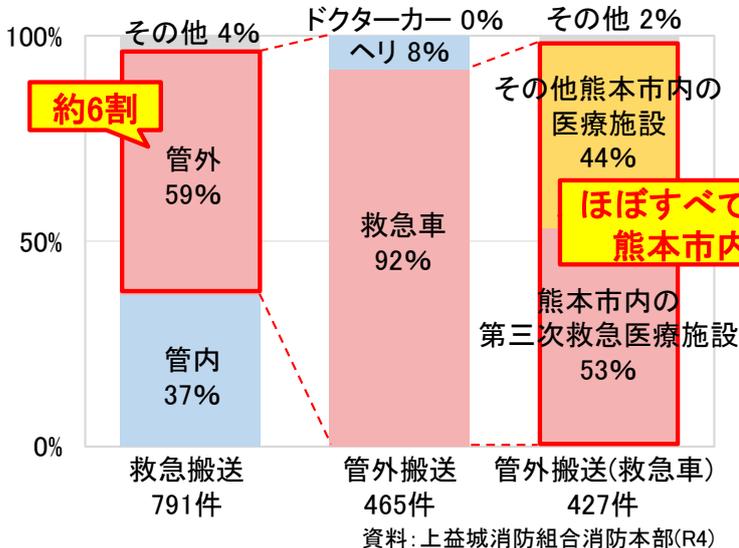
▲写真② 急勾配区間($i \geq 7.0\%$)

- 山都町では、年間700件を超える救急搬送のうち約6割が管轄エリア外であり、そのほとんどは熊本市内の病院に搬送しています。
- また、山都町内から熊本市内の第三次救急医療施設への搬送時間は熊本県平均搬送時間に比べて約17分長く、患者への負担が大きいことに加え、消防署内の救急車の不在時間が長いことも課題となっています。
- 今回の開通により、熊本市内の病院への搬送時間の短縮や、走行性向上による患者負担の軽減が図られるとともに、消防署への帰署時間が短縮することで円滑な救急搬送を支援します。

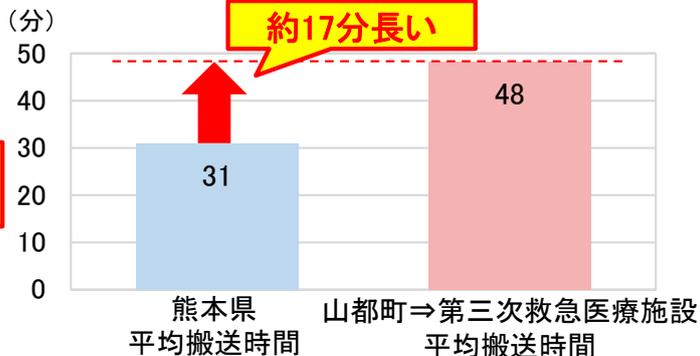
■熊本市内の病院への主な救急搬送ルート



■山都町の救急搬送の実績

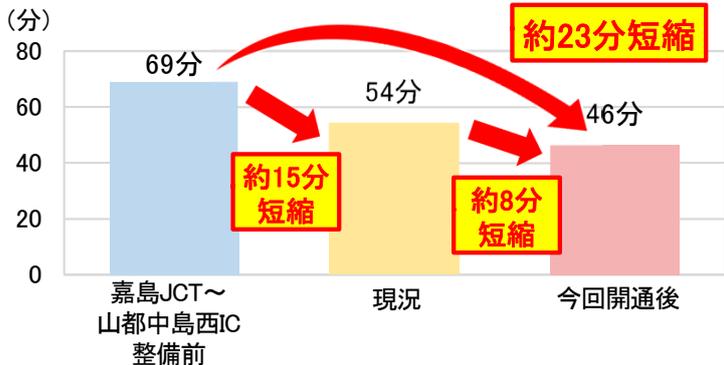


■山都町の現場から熊本市の第三次救急医療施設への搬送時間



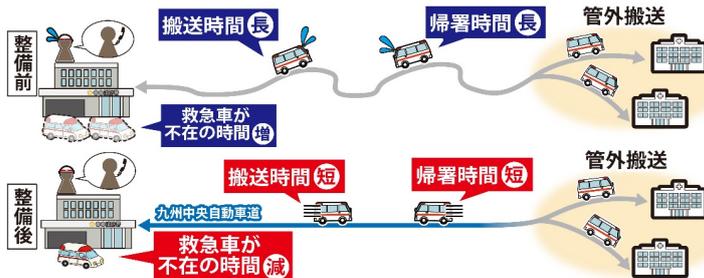
資料: 上益城消防組合消防本部(R4)、救急救助の現況 総務省 (R4年度版)

■搬送時間短縮による患者の負担軽減 (山都町役場～済生会熊本病院)



※山都中島西IC～山都通潤橋IC間は80km/hで算出
資料: 全国道路・街路交通情勢調査 (R3)

■搬送時間短縮による救急体制の充実 (救急車の不在時間の減少)



関係者の声 (消防署職員へのヒアリング)

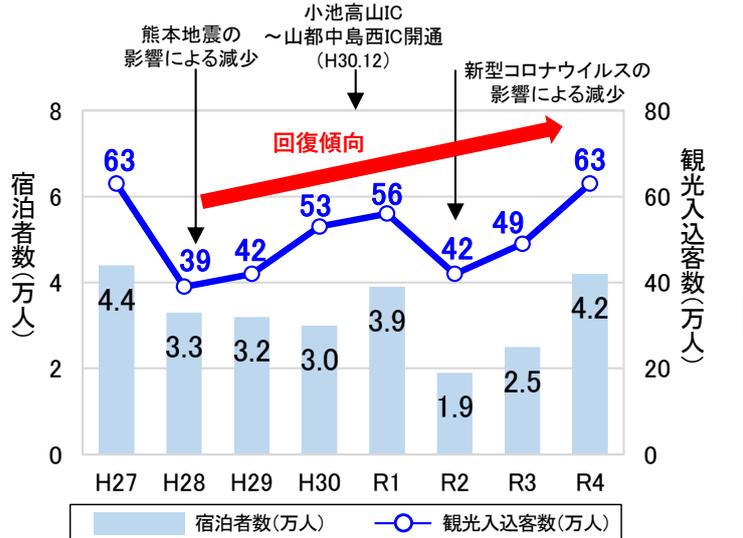
- 搬送時間が短縮すれば早期医療介入が可能となり、救命率の向上が期待されます。
- 搬送及び帰署の際に九州中央自動車道を利用することで、山都町に救急車が不在となる時間が短縮し、救急体制の充実が図られると思います。(上益城消防組合消防本部)

- 山都町は令和5年9月に国宝認定された通潤橋をはじめ、幣立神社、蘇陽峡などの観光資源を有しており、周辺地域には阿蘇地域や宮崎県の高千穂町など九州有数の観光地が存在しています。
- 今回の開通により、熊本市方面からの所要時間が短縮し、新型コロナウイルスの影響から回復傾向にある観光振興に寄与することはもちろん、今後、九州中央自動車道が整備され繋がることで、点在する観光地間の周遊性が向上し、広域観光ネットワークの形成が期待されます。

山都町周辺の高速度道路ネットワーク



山都町の宿泊者数および観光入込客数の推移



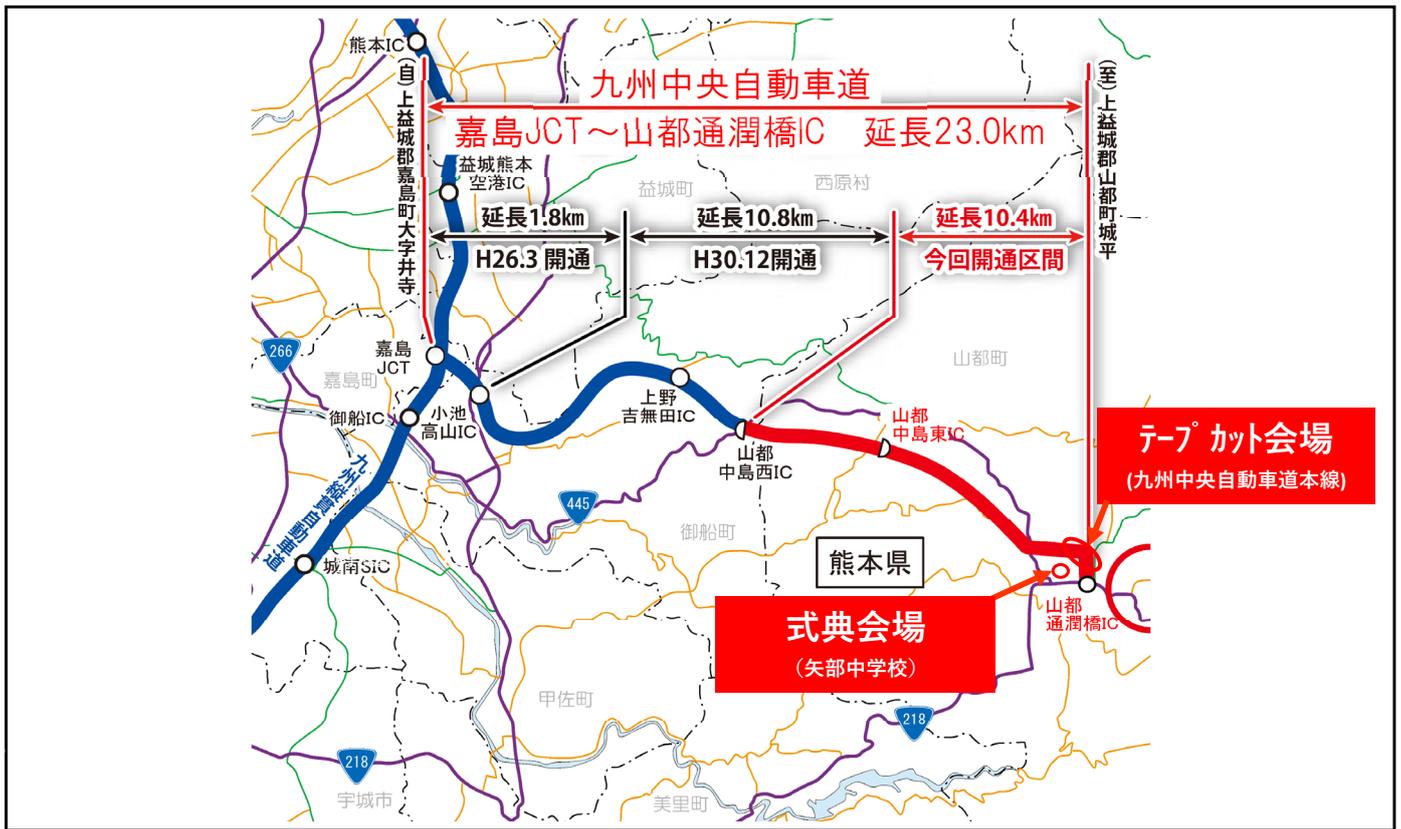
山都町への来訪者の内訳(観光目的)



九州中央自動車道 (山都中島西IC～山都通潤橋IC)
 開通式 式典会場位置図

■ 日時: 令和6年2月11日(日) 10時00分～(受付9:00～)

■ 場所: 山都町立矢部中学校 体育館
 (熊本県上益城郡山都町城平527番地)



【詳細図】



※国土地理院の電子地形図(タイル)に式典会場等を追記して掲載

※報道関係者用

令和5年 月 日

国土交通省 九州地方整備局
 熊本河川国道事務所 総務課 宛
 (FAX : 096-382-0629)

九州中央自動車道 (山都中島西IC～山都通潤橋IC)
開通式の開催について

◆開通式

日時：令和6年2月11日（日）10：00～（受付9：00～）

場所：山都町立矢部中学校 体育館（熊本県上益城郡山都町^{じょうひら}城平527番地）

機関名	参加（来場）人数	車台数	代表者連絡先
	名	台 (車種)	所属（部署） 氏名 連絡先（住所・TEL） メールアドレス

参加者ご記名欄 (参加者全員、フルネーム)		

※手書き記入で結構です。

※別途、事前申し込み頂いた連絡先に、当日の駐車券・駐車場案内図などを送付しますの
で、令和5年12月15日（金）までに申し込みをお願いします。

※会場（駐車場）へお越しの際は、車両前方から見えるフロントガラス付近に駐車券を置
 いてください。

※当日の取材について、係員の指示に従い所定の場所に駐車をお願いします。

※代表者以外の方の氏名記載にご協力をお願いします。